

もっと先へ、  
もっと技術で。

長期ビジョン2035

Go Forward. TOKO

# Message

## 必要とされる会社、 求められる会社であり続けるために

### 社員と共に創り、共に成長する会社へ

当社はこれまで「良心的な電気工事」を社是として、多くの取引先に支えられながら、豊かな社会づくりに尽力してまいりました。これから先も永く求め続けられる会社であるためには、人材不足やコスト高騰、規制強化といった喫緊の課題に対応しながら、持続可能な働き方の確立や生産性向上を図り、企業価値を高めていかなければなりません。

こうした状況を踏まえ、当社は新たな長期ビジョンを策定しました。本計画では、10年後の「ありたい姿」を描き、成長戦略と優先課題を明確にしました。社会の要請にお応えするためにサステナブル・ESG・DXの要素を取り入れ、技術継承と人材育成、非労働集約型ビジネスの開拓等を進め、持続的な成長を実現していきます。

今回策定した長期ビジョンでは、10年後の売上目標として2,000億円を掲げました。これは単に「今の2倍働く」のではなく、社会のニーズに応えながら市場と共に成長し、技術革新や業務効率化を通じて実現するものです。

この計画を成功させるためには、社員一人ひとり、すべてのステークホルダーの皆さんが、健康で安全に働くことができる環境づくりが不可欠です。会社の成長が皆さんの幸せにつながり、皆さんの生き活きとした活動が会社を成長に導く、そんな未来を築いていけるよう邁進していきます。



東光電気工事株式会社  
代表取締役社長  
山本 隆洋

## 第1章 インTRODクシヨN 04p

価値創造ストーリー 05p

外部環境分析 06p

サステナブル経営全体図 07p

東光電気工事のマテリアリティ 08p

## 第2章 長期ビジヨN2035 09p

2035年のありたい姿 10p

事業の成長イメージ 11p

第1章

イントロダクション

アウトカム

# 人と社会の快適

アウトプット

会社の成長  
×  
社員の幸せ

財務

売上高  
営業利益  
ROE  
非労働集約型事業指標  
ストック型事業指標  
生産性指標

非財務

G H G 排出量削減率  
労働災害件数  
従業員エンゲージメント  
時間外労働  
離職率  
外国籍従業員比率  
女性管理職比率

ビジネス

強固な経営基盤が  
支える事業戦略



内線



空調衛生



送電線



交通



再エネ



発電



海外



不動産



介護



農業

インプット

当社グループの  
強み

蓄積された技術力

100年の歴史

従業員数 1,500名

お客様からの信頼

高い財務安全性

独立系非上場

マテリアリティ

カーボンニュートラル  
社会の推進

安全性および  
施工品質の確保

デジタル技術を通じた  
事業環境の変化への適応

働きがい・やりがいの  
ある職場環境の構築

次世代建設業に必要と  
される人材育成の推進

建設業における  
ダイバーシティの推進

健全で透明性の高い  
企業経営の推進

大きな社会変化の中で、当社はこのパラダイムシフトを成長のチャンスと捉え、新たな価値創出に取り組んでいきます。



パーパス

人と社会の快適を求め、まだ見ぬ未来に技術で挑む。

経営理念

豊かな社会の建設に貢献することを通じて名実共に優れた魅力ある会社づくりを目指す

Creative

創造することの喜びと、  
チャレンジ精神を持って  
仕事に取り組もう

Customer

顧客の満足と信頼を  
得られる仕事をしよう

Community

幸せを共有する  
いきいきとした人間集団の形成  
を目指そう

サステナブル経営

事業価値

マテリアリティ

社会価値

長期ビジョン2035

マテリアリティ

主な活動内容

関連するSDGs

E

(環境)

カーボンニュートラル社会の推進

- 再生可能エネルギーの利用促進を図る発電・工事・O&Mの各事業促進
- 提供する設備のエネルギー効率向上への取り組み
- 自社の企業活動におけるGHG排出量の削減



S

(社会)

安全性および施工品質の確保

- 安全第一の現場管理・監督の徹底（労働災害ゼロ）
- 品質と生産性が両立された施工現場づくり（品質クレームゼロ）
- 工事作業等者の心身の健康確保



デジタル技術を通じた事業環境の変化への適応

- 施工者・施工管理者の負担を軽減するAI/IoT技術を用いた新工法の開発
- 蓄積デジタルデータを活用した施工現場の管理・監督業務の効率化
- 時代とともに変化する顧客ニーズ・価値のデジタル技術による実現



働きがい・やりがいのある職場環境の構築

- 社会への貢献を社員一人ひとりが実感し得る経営計画の策定・推進
- 目標達成・成長をお互いにたたえ合う職場コミュニケーションの活性化
- 各自の能力・役割に応じた職責・処遇の明確化と徹底



次世代建設業に必要とされる人材育成の推進

- 技術継承と高度な専門性を得る教育機会の提供
- 専門的なスキルアップに向けた主体的意欲の醸成
- 「技術」を暗黙知から形式知へ、個人から組織への転換



建設業におけるダイバーシティの推進

- 国籍、年齢、性別等によらない活躍機会の創出、職場環境の整備
- 時間、場所、地域を限定しない多様な働き方の推進
- 休日確保、残業時間の削減によるワーク・ライフ・バランスの実現



G

(ガバナンス)

健全で透明性の高い企業経営の推進

- 既存事業への投資や新規事業の進出・撤退等の意思決定のルールの明確化による経営資源再配分のスピードアップ
- データ活用による経営管理基盤の強化



第2章

長期ビジョン2035

## 2035年度連結業績目標

売上高

2,000 億円

営業利益

120 億円  
(6%)

ROE

8%

### マネジメントの目指す姿

- 地域環境に応じて営業体制を最適化し、デジタル技術を活用した施工管理業務のシステム化を推進。
- 多様な人材が活躍できる働き方を推進し、働きがいのある職場環境と一体感のある組織風土を醸成。
- GHG排出量の削減など持続可能な社会の実現に貢献。

### 事業の目指す姿

- 建物・エネルギーインフラの生涯価値を高めるビジネスモデルを構築しながら、非労働集約型の新たなビジネスモデルを創造。
- 内線・再エネ・送電線など自社技術を融合させ、自社親和性の高い成長領域へ進出。「全方位型」から「選択と集中」型の効率的な経営へ転換。

### リソース&プラットフォームの目指す姿

- 社会的要請に応える事業展開を進めるとともに、多様な人材やスペシャリストの採用・育成を強化。協力会社との連携やM&Aによる人材確保も推進。
- 自社技術の再構築とAI・IoTを活用した新たな工法・施工管理手法の開発を実現。

# 労働集約・フロー事業中心から 非労働集約・ストック事業中心へ





# 東光電気工事

## 将来の見通しに関する注意事項

本資料に記載されている将来に関する記述は、当社が現在入手している情報に基づいて判断したものであり、実際の業績は今後様々な要因により予想と異なる場合があります。